

オーディナビアプリ ID 利用規約

最終更新日：2024年6月6日

「オーディナビアプリ ID 利用規約」（以下「本規約」といいます。）は、フォルクスワーゲングループジャパン株式会社（以下「当社」といいます。）が提供するオーディナビアプリ ID に関するサービス（以下「本サービス」といいます。）に適用されます。利用者が本規約に同意し、オーディナビアプリ ID を登録した場合、当社と利用者との間で本規約を内容とする契約（以下「本契約」といいます。）が成立します。

第1条（定義）

本規約において用いられる用語の意味は以下に掲げるとおりとします。

- 「オーディナビアプリ ID」とは、お客様が本規約に同意し登録したメールアドレスをいい、「対象サービス」を利用することができる「利用者」の ID をいいます。
- 「対象サービス」とは、当社が指定する各種サービス、ウェブサイト、アプリケーション等をいいます。
- 「接続端末」とは、インターネットに接続された、当社サーバーにアクセス可能なパソコン又はスマートフォン等の電子機器をいいます。
- 「利用者」とは、本規約に同意し「オーディナビアプリ ID」の登録の申込みを行った個人又は法人をいい、個人の場合には日本国内に居住している者、法人の場合には日本国内に本店又は主たる事務所を有する法人を対象とします。

第2条（未成年者等の利用）

利用者が未成年者等の制限行為能力者である場合には、利用者の親権者等の法定代理人の同意を得て本サービスを利用しなければなりません。

第3条（本規約の適用範囲及び変更）

- 本規約の変更（規定の追加を含みます。）に際しては、その効力発生時期を定め、かつ、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を、ウェブサイトでの掲示等の適切な方法により、その効力発生時期が到来するまでに周知します。当該周知の後に本サービスを利用した場合、利用者は変更後の本規約に同意したものとしてその条件に拘束されます。
- 対象サービスについて別の契約が存在する場合、当該契約の内容が本規約に優先しますが、当該契約に定めのない事項については、本規約が適用されます。

第4条（オーディナビアプリ ID 登録）

1. 本サービスの利用を希望する者は、本規約に同意し、登録ページにおいてオーディナビアプリ ID として利用すべきメールアドレス、パスワードその他当社が必要と定める情報を登録しなければなりません。
2. オーディナビアプリ ID 及びパスワードは、第三者に貸与し、又は使用させてはなりません。当社はオーディナビアプリ ID 及びパスワードを利用したアクセスを受けた場合、利用者がこれを行ったとみなすことができ、利用者は当該アクセスに関連する一切の責任を負います。
3. 利用者が以下の事項のいずれかに該当し、又は該当すると当社が判断する場合には、当社はオーディナビアプリ ID 登録を承認せず、又はオーディナビアプリ ID 登録を無効にすることができます。
 - (1) 当社に届け出た事項に虚偽又は誤りがある場合
 - (2) 未成年者等の制限行為能力者であり、親権者等の法定代理人の同意を得ずに本サービスの利用申込を行う場合
 - (3) 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者その他の反社会的勢力に属しており、又はこれらの者と密接な関係を有している場合
 - (4) 過去に当社との契約に違反した者、又はその関係者である場合
 - (5) 本項によりオーディナビアプリ ID 登録を無効とされたことがある場合
 - (6) その他当社が登録を適当でないと合理的に判断する場合

第5条（登録情報の変更）

利用者は、オーディナビアプリ ID に登録した情報（住所、連絡先その他の情報を含み、以下「登録情報」といいます。）に変更が生じた場合には、登録情報変更申請ページから、速やかに変更後の情報を登録しなければなりません。

第6条（利用環境の準備）

1. 本サービスを利用するためには、利用者の責任と費用において、接続端末を準備するものとします。
2. 接続端末として利用する電子機器の機種によっては、本サービスの全部又は一部が利用できない場合があります。

第7条（遵守事項）

利用者は、以下の行為を行うことはできません。

- (1) 当社又は第三者が保有する権利を侵害する行為
- (2) 当社又は第三者に不利益若しくは損害を与える行為
- (3) 他の利用者又はその他の第三者のプライバシーを侵害する行為
- (4) 公序良俗に反する行為
- (5) 法令に違反する又は違反する可能性がある行為
- (6) 事実と反する情報を当社に提供する行為
- (7) 本サービスに対して改変、変更、改修、リバースエンジニアリング、分解、デコンパイル等を加える行為、又は本サービスから得られるソースコードやソフトウェア、データ等を不正に使用する行為
- (8) 本サービスの提供を妨げる行為
- (9) その他、前各号に準ずるものとして当社が不適切と合理的に判断する行為

第8条（提供停止・利用停止、解除）

1. 当社は、以下の事項のいずれかに該当し、又は該当すると判断する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの一部又は全部を停止し、又は本契約を解除することができるものとします。

- (1) 本サービスの提供に係るコンピューター又はサーバー等（以下「コンピューター等」といいます。）の点検、保守業務等を行う場合
- (2) 本サービスの提供に係るコンピューター等が事故等により停止した場合
- (3) 地震、落雷、火災、水害等の天災地変、停電、通信・交通インフラの事故、法令等の改廃制定その他当社の責めに帰すことのできない事由により、本サービスの提供が困難になった場合
- (4) 利用者が本規約に違反した、又は違反するおそれのある利用その他通常の利用から逸脱した利用が確認された場合
- (5) その他、当社が必要と合理的に判断した場合

2. 当社は、前項に基づき当社が行った措置に起因して利用者又は第三者に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第9条（本サービスの内容・機能の変更、終了等）

1. 当社は、当社の判断により、本サービスの内容・機能の追加、変更、削除、又は本サービスの提供を終了することができます。
2. 当社は、前項に基づき当社が行った措置に起因して利用者又は第三者に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第10条（免責）

1. 当社は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、継続的にサービスが提供され続けること、その他本サービスに不具合がないことについて、何らの保証を行うものではありません。
2. 本サービスの提供により利用者及び第三者に生じた一切の損害に対する当社の損害賠償責任は、当該損害が当社の故意又は重過失による場合を除き、いかなる場合にも、利用者へ直接かつ現実に生じた通常の損害に限定され、利用者が支払った対象サービスの対価（継続的な支払いがなされている場合には、損害発生時の直近1年間に支払った対象サービスの対価の累積額）を上限とします。
3. 当社は、理由の如何を問わず、利用者が本サービスを利用できなかったことに起因して利用者へ生じたいかなる損害（逸失利益、ビジネスの中断等による損害を含みますが、これらに限られません。）についても、一切の責任を負わないものとします。
4. 利用者は、本サービスの利用に関して他の利用者若しくはその他の第三者に対して損害を与えた場合、又は利用者と他の利用者その他の第三者との間で紛争が生じた場合、当該紛争を自らの責任と費用で解決し、当社にいかなる迷惑又は損害も与えないものとします。
5. 利用者が本規約に違反した行為、又は不正若しくは違法な行為によって当社に損害を与えた場合、当社は、当該利用者に対して、当該損害の賠償を請求することができるものとします。

第11条（不可抗力）

当社は、不可抗力によって本規約を履行できなかった場合には責任を負いません。本条の不可抗力には、労働争議、インターネット障害若しくは本サービスの中断、通信障害、第三者による不履行、火災、テロ行為、自然災害、戦争、疫病又は法令の制定改廃が含まれますが、それらに限られません。

第12条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、本規約に同意した日及び将来にわたり、自らが暴力団、暴力団員、暴力団準

構成員、暴力団関連企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他の反社会的勢力（以下「反社会的勢力」といいます。）に該当しないことを表明し、保証します。

2. 当社は、利用者が以下の事項のいずれかに該当すると判断した場合、何らの催告をすることなく本サービスの提供を停止し、又は本契約を解除することができるものとします。

- (1) 反社会的勢力である場合
- (2) 反社会的勢力に対し、資金若しくは役務提供等をしている場合、又は反社会的勢力と何らかの取引をしている場合
- (3) 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる場合
- (4) 自ら又は第三者を利用して、当社に対して以下の行為を行った場合
 - (i) 違法あるいは相当性を欠く不当な要求
 - (ii) 有形力の行使に限定しない示威行為等を含む暴力行為
 - (iii) 情報誌の購読等執拗に取引を強要する行為
 - (iv) 被害者団体等属性の偽装による要求行為
 - (v) その他「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」で禁止されている行為
- (5) 当社に対して、自身が反社会的勢力である、又は関係者である旨を伝える等した場合

3. 前項の規定により当社が本サービスの提供を停止し、又は本契約を解除した場合、当社は、利用者に対して生じたいかなる損害について、一切の責任を負わないものとします。また、利用者は、当社に対し、当該解除等に伴い当社に生じた全ての損害を賠償するものとします。

第13条（解約）

利用者が本契約の解約を希望する場合には、当社指定の手続きに従って申し出をするものとし、当社がこれを承認したときに本契約が解約されるものとします。

第14条（登録情報の削除）

当社は、オーディナビアアプリ ID 登録を無効にした場合、本サービスを終了した場合、又は利用者による前条に基づく本契約の解約がなされた場合には、当社が保有する利用者の登録情報及びこれに関連する情報を任意に削除することができます。

第15条（知的財産権）

本サービスにより利用者に提供されるコンテンツに関する著作権その他の知的財産権を含む一切の権利は、当社又はその他の権利者に帰属します。利用者は、いかなる形式においても、本サービスにより提供されるコンテンツの全部又は一部を複製、改変、公衆送信等してはならないものとします。

第16条（個人情報の取扱い）

当社は、本サービスの提供に関して知り得た利用者の個人情報を、別途定めるオーディオビジュアル ID プライバシーポリシー及び個人情報の保護に関する法律その他法令に基づき適切に取り扱います。

第17条（権利義務の譲渡禁止）

利用者は、本契約に基づき本サービスを利用する権利その他の権利及び義務を、第三者に譲渡又は移転してはなりません。当社は、本契約又は本契約上の当社は一切の権利若しくは義務を自由に譲渡、移転又は承継することができます。

第18条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が、法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された条項の残りの部分は、なお完全にその効力を有するものとします。

第19条（準拠法・管轄裁判所）

1. 本規約の準拠法は日本法とし、日本国法に従って解釈されるものとします。
2. 当社と利用者との間で生じた本規約又は本サービスに関する紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第20条（完全合意）

本規約は、当社と利用者との間の完全な合意を構成します。

【改訂履歴】

2024年6月：初版発行